

避難所・避難場所一覧

<水害時における避難所開設の考え方>

- ・避難所は水害の危険性や状況に応じて、主に小中学校や公民館を中心に開設する施設を市が判断し決めます。
- ・必ずしもすべての施設が避難所として開設されるものではありません。

■自主(先行開設)避難所

- ・自主避難所は、大雨や台風の接近が予測される場合など、余裕をもって避難することが出来る施設です。
- ・雨が強くなる前など、市が避難情報を発令する前に状況に応じて開設します。

No	避難所・避難場所 施設名	江川	中川	高瀬	浸水想定
1	大野公民館	○	△	○	○
2	国府台スポーツセンター	○	○	○	○
3	市民プール	○	○	○	○
4	勤労福祉センター本館	○	○	○	△
5	信濃公民館	○	○	○	△
6	行徳公民館	○	○	○	△

■ペット同伴避難所

- ・ペット同伴避難所は、人とペットが一緒に避難し、同じ空間で避難生活を送ることが出来る施設です。
- ・一般避難所と同様、気象状況等を考慮の上、必要に応じて開設します。

No	避難所・避難場所 施設名	江川	中川	高瀬	浸水想定
7	JCOM北川川スポーツパーク	○	×	○	○
8	大相ヒジヤセンター	○	×	×	×
9	市民プール	○	○	○	○
10	グリーンセンター(管理棟)	○	△	○	△

■一般避難所・避難場所

<市が管理している公共施設>

- ・気象状況や浸水リスク(河川氾濫など)を総合的に判断し、今後被害が予測される地域があった場合に、避難情報の発令と合わせ、付近の安全な施設を避難所として開設します。
- ・予測される災害規模に応じ、開設される避難所が異なります。

No	避難所・避難場所 施設名	江川	中川	高瀬	浸水想定
11	大野小学校	○	○	○	○
12	少年自然の家	○	○	○	○
13	自然博物館	○	○	○	○
14	市川歴史博物館	○	○	○	△
15	市川考古博物館	○	○	○	○
16	小川運動場	○	○	○	○
17	稲積小学校	○	△	△	△
18	中野分小学校	○	○	○	△
19	国府台小学校	○	○	○	△
20	第五中学校	○	○	○	△
21	じん鹿池地	○	○	○	○
22	大野小学校	○	○	○	△
23	西部公民館	○	○	○	△
24	東原分中学校	○	△	△	△
25	恵民公園	○	○	○	○
26	曾谷小学校	○	○	△	△
27	柏井公民館	○	○	○	○
28	国分小学校	○	○	△	△
29	第一中学校	○	○	○	○
30	大野小学校	○	○	△	△
31	第三中学校	○	○	○	○
32	百合台小学校	○	○	△	△
33	下貝塚中学校	○	△	△	△
34	柏井小学校	○	○	△	△
35	須賀田公園	○	○	○	○
36	第二中学校	○	○	○	○
37	真岡小学校	○	○	○	△
38	地山具塚公園	○	○	○	○
39	宮久保老人こいの家	○	○	△	△
40	宮久保小学校	○	○	△	△
41	東野野児童交通公園	×	×	×	×
42	曾谷小学校	○	△	△	△
43	曾谷公民館	×	×	×	×
44	北谷小学校	○	○	△	△
45	市川小学校	○	○	○	○
46	市川公民館	○	○	○	○
47	富貴島小学校	○	△	△	△
48	曾谷小学校	○	○	△	△
49	宮久保小学校	○	○	△	△
50	宮久保小学校	○	○	○	○
51	八幡小学校	○	△	△	△
52	甲田小学校	○	△	△	△
53	大野小学校	○	△	△	△
54	全日野ホール(八幡市民会館)	○	△	△	△
55	こども発達センター	○	△	△	△

<千葉県・事業者等が管理している施設>

- ・市が管理している公共施設が収容人数に達した場合など、必要に応じて開設します。
- ・その他の開設の判断等は、市が管理している公共施設と同様になります。

No	避難所・避難場所 施設名	江川	中川	高瀬	浸水想定
56	敷木本郷大野グラウンド	○	○	○	○
57	国立区分高校	○	○	○	○
58	国立国府台高校	○	○	○	○
59	国立大野東野野高校(グラウンド)	○	○	○	○
60	和洋学園	○	○	○	○
61	千葉商科大学	○	○	○	○
62	真岡山法光寺	○	△	△	△
63	国立市川東高校	○	△	△	△
64	須賀田自治会館(びす神社)	○	×	×	×
65	桜花学院	△	△	△	△
66	国府台女子学院	△	△	△	△
67	日出学園	△	△	△	△
68	市川学園	○	△	△	△
69	市川学園(1グラウンド)	×	×	×	×

別紙 市川市 水害ハザードマップ

2024年2月作成

水害時は浸水する可能性がある避難所もあります。

No	避難所・避難場所 施設名	江川	中川	高瀬	浸水想定
1	大野小学校	○	○	○	○
2	JCOM北川川スポーツパーク	○	×	○	○
3	大相ヒジヤセンター	○	×	×	×
4	市民プール	○	○	○	○
5	勤労福祉センター本館	○	○	○	△
6	信濃公民館	○	○	○	△
7	行徳公民館	○	○	○	△

1 浸水想定 2.0m以上 3.0m~5.0m未満 4.0m~5.0m未満 5.0m未満

1 避難所 2.避難所(特別)警戒区域 3.ペット同伴避難所 4.福祉避難所 5.校庭留置 6.大型土のうステーション 7.水位計 8.地域防犯士のステーション 9.河川カメラ 10.道路冠水注意箇所 11.駅(JR・私鉄)

○:使用可能 △:使用可能(状況に応じて上層へ避難が必要) ×:使用不可

⚠️ 水害の場合、がけ・増水した川・海岸付近の避難所は開設しない場合があります。その状況に応じて、市が開設する避難所をご活用ください。

水害時の避難所開設までの流れ

状況	市の動き	市民の動き
台風接近 大雨警戒	自主避難所の開設 台風の接近や大雨が予想される場合に、大雨になるの段階で避難が出来るように自主避難所を開設します。	避難に時間がかかる方や不安がある方は避難しましょう！
河川の増水 土砂災害のリスク	情報収集 河川氾濫や土砂災害が起きる前に安全に避難できるように、水位の監視やがけのハザードを実施します。	テレビや市のホームページを通じて情報収集しましょう！ 予め避難の準備もしておきましょう！
気象警報発表 避難情報発令	避難情報・避難所の開設 災害が発生、または発生する恐れがある場合に避難情報を発令し、避難所の開設を行います。	市が発令される避難情報を基に避難しましょう！

ご自宅の浸水リスクを把握した上で、自身に適したタイミングで避難できるように「マイ・タイムライン」を作成しましょう ⇒(本編p2-3)

江戸川洪水浸水想定区域(想定最大規模)

この浸水想定区域は、概ね1,000年〜5,000年に一度の発生頻度であり、台風1号(伊勢湾)を想定し、河川・海岸部の堤防という前提の条件下で想定したものである。

※(千原瀬が平成30年11月に公表し、令和4年6月に指定)

1 5.0m以上の区域 2 3.0m~5.0m未満の区域 3 0.5m~3.0m未満の区域 4 0.5m未満の区域

1 避難所 2.避難所(特別)警戒区域 3.ペット同伴避難所 4.福祉避難所 5.校庭留置 6.大型土のうステーション 7.水位計 8.地域防犯士のステーション 9.河川カメラ 10.道路冠水注意箇所 11.駅(JR・私鉄)

1 江戸川川敷緑地 2 子之庄北方会館 3 奥野水戸第二女子高校 4 運動八幡宮 5 国立市川工業高校 6 法華寺 7 ニックコロンプラザ 8 国立現代産業科学館駐車場 9 市川地方卸売市場 10 藤木山妙行寺 11 コーナン市川藤木名駐車場 12 国立市川南高校 13 イオン市川修武店駐車場 14 エディナ千原町店駐車場 15 国立行徳高校

縮尺 1:55,000

江戸川洪水浸水想定区域

この地図は、これまでに経験したことのない想定する最大規模の大雨により、江戸川の堤防が全区域において破綻した場合の浸水範囲とその程度を示したものです。最悪の条件を設定した想定ですので、大雨が降ったからといって必ずしも地図のような浸水が起こるものではありません。浸水の深さは地盤の高さを基準にしています。

1 5.0m以上の区域 2 3.0m~5.0m未満の区域 3 0.5m~3.0m未満の区域 4 0.5m未満の区域

1 避難所 2.避難所(特別)警戒区域 3.ペット同伴避難所 4.福祉避難所 5.校庭留置 6.大型土のうステーション 7.水位計 8.地域防犯士のステーション 9.河川カメラ 10.道路冠水注意箇所 11.駅(JR・私鉄)

1 江野川 2 河津流 3 東原川 4 河津川 5 河津川

縮尺 1:27,000



中小河川洪水・内水浸水想定区域 土砂災害（特別）警戒区域

<対象とする河川等の前提条件>【想定最大規模】
 ・真間川 24時間総雨量673mm ・内水氾濫 1時間最大雨量153mm
 ・海老川 9時間総雨量516mm
 ・荒川・新堀川 24時間総雨量690mm
 ・高谷川 24時間総雨量690mm
 ・瑞雲川 24時間総雨量690mm
 ・狭川 24時間総雨量690mm

この地図は左記の河川が最大規模の降雨によって、破堤または溢水した場合の「洪水浸水想定区域」および
 雨水の量が排水処理能力を超えて起きる「内水浸水想定区域」と、急傾斜地等の崩壊が発生した場合に危険
 が生じる恐れのある「土砂災害（特別）警戒区域」を重ね合わせたものです。
 ※ここで表示していない区域においても浸水する場合は、想定される浸水深と異なる場合があります。
 ※洪水浸水想定区域（中小河川）：千葉県が作成・公表
 ※内水浸水想定区域：市川市が作成・公表（水防法14条の2に規定するものではありません）
 ※各浸水想定区域が重なる箇所は、最大の浸水深を表示しています。

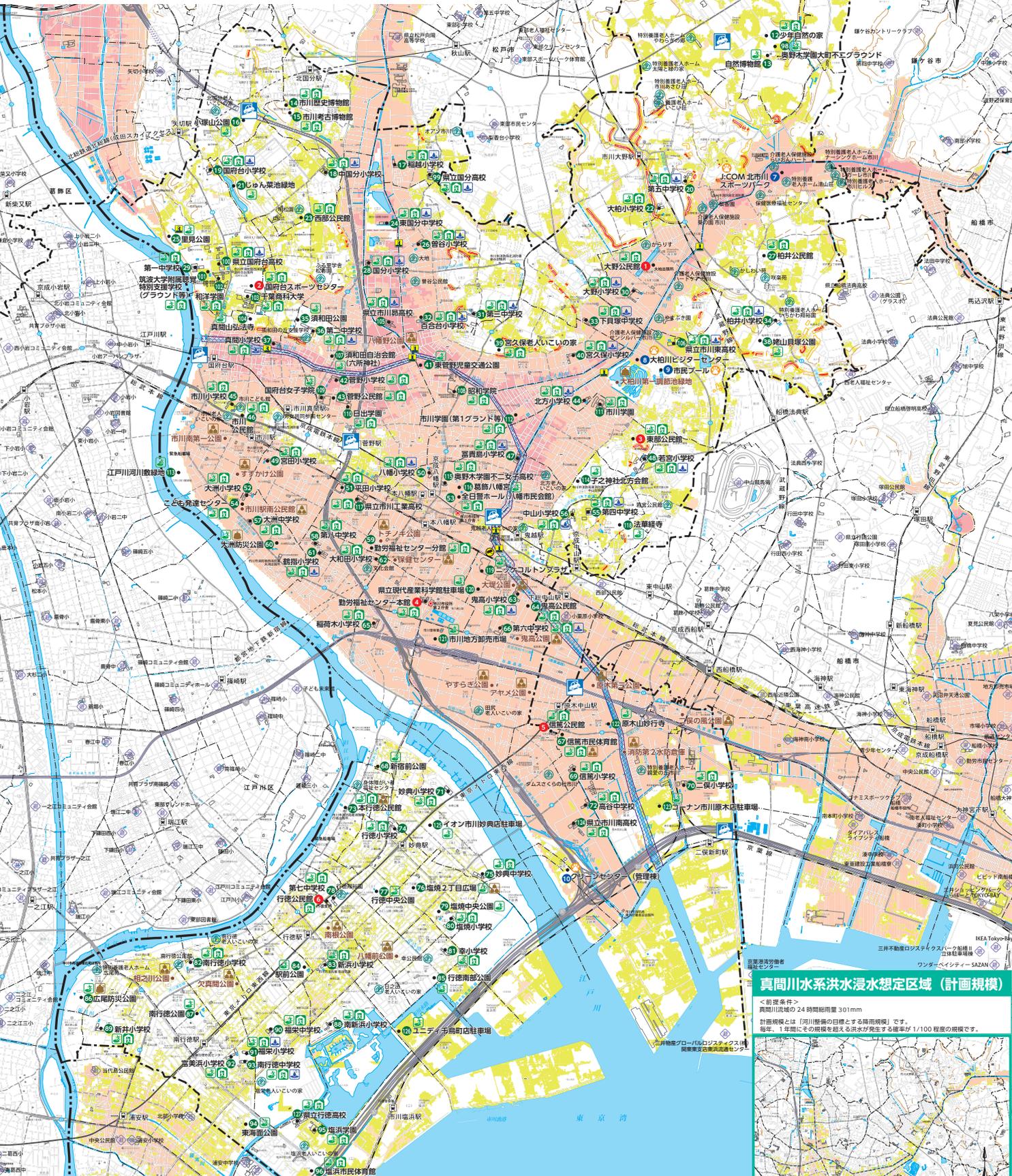
凡例 浸水した場合に想定される浸水の深さ

	5.0m以上の区域
	3.0m～5.0m未満の区域
	0.5m～3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域

家屋倒壊等浸水想定区域
 （浸水時に家屋が流出・倒壊等のおそれがある区域）

河岸浸食

	避難場所		土砂災害 （特別）警戒区域
	避難所		福祉避難所
	ペット同伴避難所		近隣自治体避難場所等
	校庭貯留		水位計
	大型土のうステーション		河川カメラ
	地域型小規模土のうステーション		道沿水注意箇所
	道沿水注意箇所		駅（JR・私鉄）



真間川水系洪水浸水想定区域（計画規模）

<前提条件>
 真間川流域の24時間総雨量301mm
 計画規模とは「河川整備の目標とする降雨規模」です。
 毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100程度の規模です。



縮尺 1:19,000



縮尺 1:45,000